

# 岡地区 津波対策 平面図

(参考)レベル1津波  
必要防潮堤高さ  
T.P.+7.5m

古い石積み(寺田川護岸)が危険  
→ (S-1-12)点検実施(H29.2)異常なし  
今後も定期的パトロール実施

西小学校入り口は4箇所  
鍵がかかっている可能性あり  
(浸水区域内のため避難不可)

(S-2)津波避難方向の路面標示等の充実  
(S-2-2)蓄光式看板等の検討・研究

(S-4-1)津波避難ビルの指定数増加

階段が急、暗い(玖須美)  
→ (S-1-2)避難路の整備  
→ (S-3-1)街灯の設置

階段の補強(玖須美)  
→ (S-1-4)避難路の整備

石積みの補強(玖須美)  
→ (S-1-3)避難路の整備

**ハード対策**  
・レベル1津波による浸水を防ぐための護岸整備  
(かさ上げ)および北川・伊東大川河口部の水門  
整備は当面実施しない

**ソフト対策**  
【避難ビル】  
・「地震開錠キーボックス」の設置(S-4-2)  
【防災倉庫】  
・自主防災会に必要な防災資機材を交付  
【情報連絡(事前準備)】  
・津波避難計画作成  
・総合防災ガイドブック(ハザードマップ)全戸配布  
・避難行動要支援者避難支援計画(個別計画)作成  
・自主防災会ごとの津波避難行動計画作成  
【情報連絡(発災後)】  
・Jアラート(全国瞬時警報システム)  
・同報無線(防災行政無線)  
・伊東市メールマガジン  
・テレビ(テロップ)・ラジオ  
・「災害用伝言ダイヤル171」の活用による安否確認  
} による 情報入手

※「避難困難地域」は、ソフト対策の実施により  
避難開始時間短縮および避難時の移動速度を  
速めた場合でも避難が困難と思われるおおよそ  
その地域を示しています。

- 護岸(現況維持)
- 広域避難場所
- 津波避難協力ビル
- 指定避難所
- 津波浸水想定区域外への避難路
- レベル2津波浸水エリア
- 避難困難地域



**避難開始時間および避難時の移動速度を速める**

